

年度 2009 学期 後期	曜日・校時 金 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 III (Comprehensive English III)		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	2La	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 藤本 ゆかり /研究室: 非常勤講師控室 /TEL: 095-819-2078(全学事務室) /オフィスアワー: 授業終了後			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい: 米国の有名な臨床心理家によって書かれた英文を読み、先人の優れた知恵や思想、人生の叡智や自己実現を学ぶ。社会情勢の不安定さや、科学技術の急激な発達の中にある今こそ、改めて人生の叡智に触れることにより、教養を高め、自己を磨く一助とする。常に自分で考え、教養を深め、研鑽に努めることが、将来教員を目指す学生の方々には重要且つ必要不可欠です。また、学生時代に、これらを考え、覚えて、実践することが、将来生きていく上で大きな財産となることでしょう。</p> <p>英語の長文を正確に意味を理解して、読めるようになる。総合的な英語全般の能力について学び、復習し、さらには向上させる。特に、文法事項とパラグラフ・リーディングに重点を置き、英文の読解力と理解度を深める。</p> <p>授業方法: 予習を充分に行ってきた上で、英文の内容についての意見を発表する。英文を精読し、理解度を確認し、読解の方法を指導する。語句や構文、文法事項に重点を置きながら、内容の正確な把握ができるようになる。テキストの練習問題により、説明と指導を行いながら、語彙と文法事項の定着を図り、また、リスニングの能力を養う。テキストのテーマについて、意見を述べ、或いは討論し、自らの考えを深める。テーマについては、様々な資料等を用いて紹介する。</p> <p>授業到達目標: 人生の叡智を学び、世界の様々な人物や出来事に関する関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、それらに興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングの能力を伸ばすことができる。</p>			
<p>授業内容(概要) /授業内容(毎週の授業内容を含む)</p> <p>授業内容(概要) テキストの題材は、平易な英文で書かれた、非常に興味深い内容のものである。毎回、十分な予習を前提とした上で、テーマについての意見を発表する。或いは意見を交換し合う。それらの考察を行う。</p> <p>テキストの英文を精読や速読を行い、正確な理解を図るべく、文章の内容を確認していきながら、語句や文法事項、及び英文理解の方法や技術を指導し、リーディングスキルの向上を図る。本文の内容理解をチェックするための練習問題を解き、その中で語彙や文法事項、またリスニングの指導と解説をする。</p>			
<p>第1回 導入・授業内容の説明 Chapter 1 Honoring Your Teachers</p> <p>第2回 Chapter 2 Knowing Yourself Better</p> <p>第3回 Chapter 3 Learning to Be Outgoing</p> <p>第4回 Chapter 4 Secrets of Creativity</p> <p>第5回 Chapter 5 Effective Communication</p> <p>第6回 Chapter 6 The Mind-Body Connection</p> <p>第7回 Chapter 7 Developing Social Manners</p> <p>第8回 Chapter 8 Striving for Teamwork</p> <p>第9回 Chapter 9 Aiming for Self-actualization</p> <p>第10回 Chapter 10 Understanding Your Dreams</p> <p>第11回 Chapter 11 Managing Your Time</p> <p>第12回 Chapter 13 Resilience: Coping with Stress</p> <p>第13回 Chapter 14 Making Romance Endure (Chapter 12 Always Have Friends)</p> <p>第14回 Chapter 15 The Path of Leadership</p> <p>第15回 まとめと定期試験</p>			
<p>発表の場を、教職に就くことを意識しての大切なプレゼンテーションの機会と捉え、入念な準備をして臨んで下さい。(評価の対象ともなります。)若き日に、このような人生の叡智に触れることは、生きていく上で、大きな財産となることでしょう。</p> <p>また、教育学部で学ぶにあたり、書物を多く読み、各方面においての教養を身に付けておきましょう。</p>			
キーワード	リーディングスキルの向上・人生の叡智・自己実現・心理学		
教科書・教材・参考書	Words of Wisdom for a Successful Life 『人生を生き抜く叡智』(エドワード・ホフマン 著 : 朝日出版社) 英和辞書(電子辞書)を必携すること。		
成績評価の方法・基準等	定期試験を筆記で行います。 主に定期試験により評価をします。それに授業中の活動を加えます。 定期試験90%、授業中の発表や活動10~20%を基準とします。 また、授業態度を非常に重視しますので、注意しましょう。		
受講要件(履修条件)	授業には、全回出席することを期待します。 授業には、必ず予習をして臨みましょう。		
本科目の位置づけ /学習・教育目標	英語のリーディングスキルを養い、定着を図る。 生きる知恵を学び、自らの人生に役立てる。		
備考(準備学習等)	授業には、必ず予習をして臨んで下さい。 予め英単語の意味を調べ、文章の大意を掴み、テキストの問題を解いておきます。		